



おはなしの

マッチ箱



私達は、おはなしのろうそくに
火をともし マッチです。

この箱が、さまざまな花を放つ
マッチで いっぱいになるように。
心をこめて送ります。

11月のストーリーテリング勉強会

2013年11月12日(水) 午前9:30~12:00

主催：高知県立図書館 参加者：11人

場所：高知県立図書館 児童図書研究室(子ども読書室奥)

次回の勉強会は

12月11日(水)

午前9:30~12:00

場所：当館児童図書研究室

(子ども読書室奥)

1. 三つのねがい

10分

『子どもに語る日本の昔話』(稲田 和子/著 筒井 悦子/著 こくま社/発行)より

【語り手から】

高学年の子ども達に届けたいと思って、時々、語っています。聞き手の心に残るおはなしになるよう語り込みたいと思います。

2. ルンペルシュティルツヘン

11分

『子どもに語るグリムの昔話1』(グリム/[著] 佐々 梨代子/訳 野村 /訳 こくま社/発行)より

【語り手から】

ストーリーの流れにも表現にもテンポがあって、自分も好き、子どもにも喜んでもらっている話です。

3. 北風に会いにいった少年

10分

『おはなしのろうそく13』(東京子ども図書館/編・発行)より

【語り手から】

まだまだ修正中ですが、自分のものになるまで努力してみます。

4. カマキリと月

18分

『カマキリと月 南アフリカの八つのお話』

(マーグリート・ポーランド/作 リー・ヴォイト/絵 さくま ゆみこ/訳 福音館書店/発行)より

【語り手から】

アフリカの荒涼とした大地の情景が大好きで、10年以上前に憶えました。久しぶりにもどして、今度出来れば6年生に語りたいと思っています。

5. ミリー・モリー・マンデーおつかいにいく

12分

『ミリー・モリー・マンデーのおはなし』

(ジョイス・L・プリスリー/さく 上条 由美子/やく 菊池 恭子/え 福音館書店/発行)より

【語り手から】

やっと(?)語っていて楽しくなり、その気持ちで語れるようになってきました。うなづき、微笑んで聴いてくださってうれしくなりました。

11月半ばになると急に寒くなりました。街中でもせきこむ人やマスクをした人を見かけることが多くなりました。体調をくずさないよう、お気を付け下さい。